

障害者雇用に対する医療機関の懸念

1. 医療機関には障害者にできそうな仕事はない。
 - ⇒ 専門資格のある障害者を募集しているが、応募がない。
 - ⇒ 障害者にできそうな仕事（清掃・洗濯・厨房等）は既に外注してしまっている。
2. 障害者が働くことで問題が起きないか。
 - ⇒ 事故が起きたり、患者や家族から苦情が来るのでは。
 - ⇒ 病棟や患者に接する場所では働かせられない。
3. 受け入れる職場の理解が得られない。
 - ⇒ 忙しい医療現場の専門職に面倒をかけられない。
 - ⇒ 事務部門で抱えざるを得ない。